

No. 31651
No. 31652

作品見本

巾着布付き舟型トートバッグ



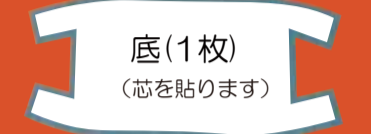
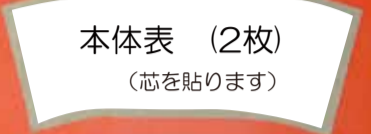
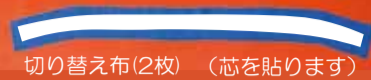
縫代の付け方 (参考)

型紙には縫代は含まれておりません
指定以外は1cmの縫代を付けて裁断して下さい

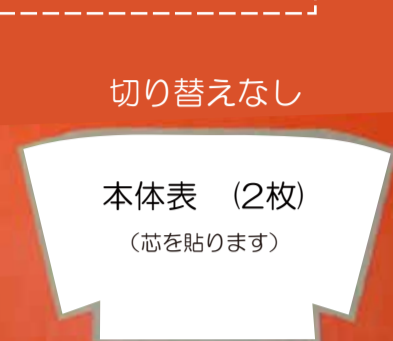
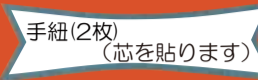
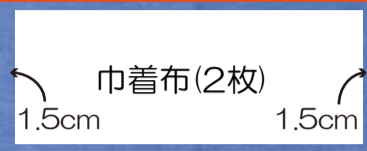


切り替えなし

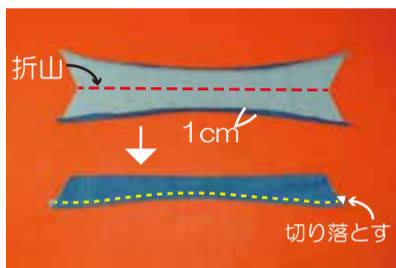
切り替えあり



切り替えあり・なし共通



※接着芯を使用する場合は、表地と同じ大きさに裁断して表地の裏に貼ります
(芯を貼ります)の表記は接着芯を貼る場合の目安ですが、生地のお好みにより、貼らなくても制作できます



① 手紐を作る

手紐の端を出来上がりで折り、さらに折山で折り端にステッチする(2組)



② 手紐を仮止めする

①の手紐を本体表の手紐付け位置に仮止めする(2組)



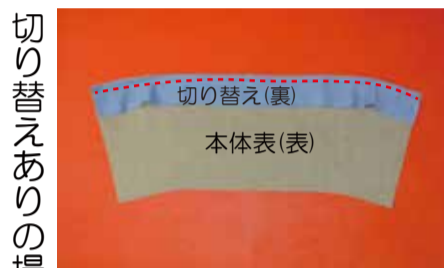
③ 脇と底を縫う

本体表を中表に合わせ、脇(両側)と底を縫う



④ マチを縫う

マチを広げて縫う(2ヶ所)



② 切り替えを縫う

②-1 本体表と切り替えを中表に合わせ、縫う(2組)



②-2 縫代を切り替え側に倒し、表からステッチする(2組)



③ 底を縫う
③-1 本体表と底を中表に合わせ、縫う



③-2 縫代を底側に倒し、表からステッチする(反対側も同様に縫う)



④ 手紐を仮止めする
①の手紐を切り替えの手紐付け位置に仮止めする(2ヶ所)



⑤ 脇を縫う
本体表を中表に合わせ、脇を縫う(両側)



⑥ マチを縫う
マチを広げて縫う(2ヶ所)



⑦ 本体裏を縫う
⑦-1 本体裏を中表に合わせ、脇(両側)と底を縫う(底は返し口を開けておく)



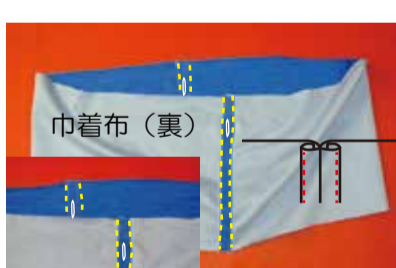
⑦-2 マチを広げて縫う(2ヶ所)



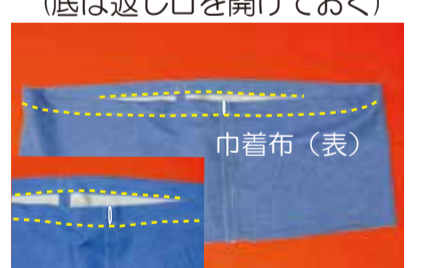
⑧ 見返しを縫う
見返しを中表に合わせ、脇を縫う(両側)



⑨ 巾着布を縫う
⑨-1 巾着布を中表に合わせ、ひも通し口を残し、縫う(両側)



⑨-2 脇を割り、縫代を更に折り込み端を縫う(両側)



⑨-3 上部を出来上がりに折り、縫う(紐通し部分を作る)



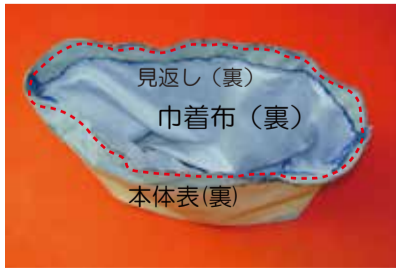
⑩ 裏地と巾着布を縫う
⑩-1 裏地(表)と巾着布(裏)を合わせ、上部を仮止めする



⑩-2 ⑧の見返しと巾着布を中表に合わせ、上部を縫う



⑩-3 縫代を見返し側に倒し、表からステッチする



⑪ 口を縫う
本体表と⑩を中表に合わせ、口を縫う



⑫ 口にステッチする
裏の返し口から表に返し、口を出来上がりに折り、ステッチする



⑬ 底板を入れる
底板を底の出来上がりサイズより5mm小さくカットし、角を丸く切り落とし、底の返し口から底板を入れ、本体の底に両面テープで固定する



⑭ 返し口を縫う
裏地の返し口を出来上がりに折り、縫う



⑮ 紐を通す
紐を半分にカットし、紐通し口の両側から紐を通す